



# イエス!

自分にイエス!⇔自己肯定感

白岡市教育支援センター



## 秋の催しに臨む子どもたち

所長 蔦澤 透

暑い日が続いた9月(気象庁:1946年の統計開始以降で9月として東・西日本では1位の記録的な高温)でした。徒歩や自転車で通室する生徒は、1ヶ月以上の間、大変な思いをしたことでしょう。



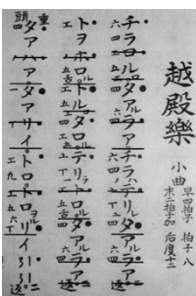
やっと爽やかな空気の頃となり、小学校は運動会、中学校は合唱祭と「〇〇の秋」にぴったりの行事が行われました。合唱祭に臨む中2の男子生徒は音楽の授業を受けるため9月半ばから登校しました。パートはバス(男声の低い方のパート)だそうです。落ち着いた低音がハーモニーの深みを増します。中3の女子生徒のパートはアルト(女声の低い方のパート)です。ソプラノ(同・高い方のパート)の方が声を出しやすいとのことですが、全体のことを考えアルトを担当しました。すでに「合唱」が始まっています。3年生の一位クラスが市内合同音楽会に出場するので、意気込みは一層強くなります。

センターで行う秋の催しは「雅楽を楽しむ会」です。昨年を踏まえて、講師は衣装も用意し「自分自身も楽しむ」取り組みとしました。そして  
[平調音取(ひょうじょうのねとり)]  
[越天楽(えてんらく)]  
[陪臚(ばいろ)]  
を実演しました。



子どもたちは、初めての体験で緊張しつつも美しく迫力のある音色に聴き入っていました。楽器を触ったり、値段を聞いて驚いたりと短時間ながら有意義な体験になったようです。

「私が楽しむ取り組み」はストロー横笛で実体験をさせることです。手軽に作ることができ、練習すれば音階が聞こえてきます。「なんとなく音が出た」で終わりましたが、自宅でも試みてくれると思っています。



## 雅楽を楽しもう

※雅楽(ががく)は、日本の古典音楽の一つ

令和5年10月25日(水) 10:00~11:00の30分間

10/26に実施

講師: 小焼山 支援員

筆箏(ひちりき)

笙(しょう)

龍笛(りゅうてき)

ひな人形の五人囃子(ばやし)

閉所(お休み)です

11月14日(火)

休日

